

可能性を

カタチにしていく



就任式であいさつする朝長市長

5月7日(火)、本市は第31代市長となる朝長則男市長の就任式を市役所で行いました。市長は1期目の選挙で掲げた「市民第一主義」は当然継続することを前提とした上で、「全国成長可能性都市ランキングで上位に格付けされた佐世保の可能性をカタチにしていくことが今後4年間の役割。都市としての価値を高め、多くの方々が訪れて住みたいと思ってもらえるまちにしたい」と今後の抱負を述べました。

市の重要施策などについては、本年大きな節目を迎える特定複合観光施設誘致など8つのリーディングプロジェクトの推進や第7次総合計画の策定、西九州させば広域都市圏の中心都市としての取り組みなどに対し、これまでどおり全力で取り組んでいく旨の方針を説明しました。

また「これからは変化に対応することが大事な時代であり、基本理念とする『3C』(チェンジ・チャレンジ・コミュニケーション)がおのずと重要になる。自分の力を信じてしっかりと仕事に取り組んでもらいたい」と最後に述べ、職員に訓示を行いました。

4期目となる朝長市長の任期は4年で、令和5年4月29日までとなります。

重点施策

成長戦略プロジェクト関連

- ① 名切地区再整備
- ② 俄ヶ浦半島開発
- ③ 企業立地・新工業団地整備
- ④ フルーツ船入港体制整備
- ⑤ 特定複合観光施設(1)誘致
- ⑥ 基地との共存共生
- ⑦ 「世界で最も美しい湾クラブ」加盟の九十九島、世界遺産・日本遺産の活用
- ⑧ 英語が話せる街佐世保

安心、安全なまちプロジェクト

総合防災訓練や原子力施設、原子力艦船の原子力災害を想定した訓練、各地域における地域型防災訓練への支援 など

地域の絆プロジェクト

市内27地区に設置された地区自治協議会の活動支援、町内会など地域コミュニティ活動の活性化 など

国指定史跡を見学してみませんか 「福井洞窟」の整備が完了しました！

本年3月末、吉井地区にある国指定史跡「福井洞窟」の10年に及ぶ現地整備事業が完了しました。今回の整備では原始時代の風景に近づけるため支障となる植物を伐採したほか、フェンス等の人工物撤去や園路、排水などの整備を行いました。また、休憩所やトイレ、駐車場を改修し、史跡の学術的価値を紹介する説明板を新たに設置しました。史跡が分かりやすく見学できるようになりましたので、どうぞお越しください。

見学時間 9時～17時(年末年始を除く)
住所 吉井町福井 1013
交通 車：国道204号「住吉」交差点から県道40号に入り福井洞窟・直谷城跡方面へ
バス：西肥バス松浦行・下福井バス停下車徒歩3分
料金 無料 ※駐車場あり。



①福井洞窟(西向きに開いた間口12m、奥行6m、高さ3mの岩陰状の洞穴で、稻荷神社の境内に位置しています)
②敷地内に整備した休憩所やトイレ、駐車場③見学ポイントに設置された説明板(多言語対応)

福井洞窟

旧石器時代から縄文時代への過渡期の文化層が認められた貴重な遺跡で、昭和53年に国から史跡として指定を受けました。平成20年度に福井洞窟を地域のシンボル・教育の場としてまちづくりに役立てるための基本構想・基本計画を策定し、24年の発掘調査では土器や細石刃など約7万点が新たに発見され、旧石器時代の洞窟遺跡として国内初となる炉跡も見つかっています。



旧石器時代の洞窟遺跡として国内で初めて発見された炉跡(たき火の跡)
※地面から4m下に埋まっているため、現地での見学はできません。



平成24年の発掘調査で新たに発見された国内最古級の土器や細石刃などの出土品(教育委員会所蔵)

※福井洞窟 WEB ガイドはこちらからご覧ください。



文化財課 ☎ 24-1111